



7月 下牧こども園だより



社会福祉法人博愛福祉会 下牧こども園

TEL: 46-9381 Fax: 46-9382

発行 令和7年7月1日

文責 園長 山田

下牧こども園の「木育」を野村副園長が全国大会で発表

先日、全国私立保育研究大会が高山で開催されました。その中の分科会で、下牧こども園の木育を紹介する機会を頂きました。分科会の参加者は滋賀県をはじめ南は鹿児島、宮崎の皆さんでした。「年長児ふくべ山登山」「ままごと皿を使ったままごとあそび」「箸作り」「スプーン作り」「箱イス作り」と下牧こども園の子ども達が行っている「木育」をみていただいて、改めて下牧こども園の木育を振り返る良い機会ともなりました。15年ほど前から始まったこの木育。下牧こども園の置かれた環境をうまく利用しながら、地域木育ボランティアの方との関りや、五感を存分にいかした体験は、子ども達の豊かな心を育てていると感じています。保護者の皆さんの理解やご協力に感謝いたします。

今年度も、興味津々、驚きや発見がいっぱいの木育に取り組んでいます。

下牧こども園の木育を発表した写真の一部です。



〈文責 野村〉

「更生保護女性の会」読み聞かせ（6月13日）

今回は「ぞう組（5・6歳児）」に来ていただきました。私（園長）は上の通りの出張のために、留守をしましたが、担任が次のように話してくれました。「皆さんが子どもに接する

様子がまるで自分の孫のように見えました。子どもたちも担任とは違う新鮮さと絵本への興味から心の向くままに近づいて聞いていました。」写真の左から右の景色になったんですね。

